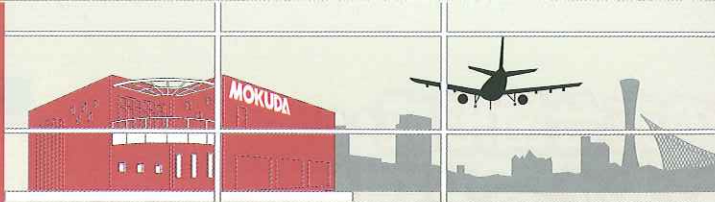


全国からラクラク会場入り
アクセス便利な研修会場



周辺地図は、



支台歯形成の基本と最終補綴物の機能を考える



茂野 啓示 先生

1981年 岐阜歯科大学卒業
1989年 北山茂野歯科医院開設
2005年 京都大学再生医学研究所
臓器再建分野 非常勤講師

【実習内容予定】

- ①上顎右1 フルベニアクラウン形成
- ②上顎左1 ラミネートベニアクラウン形成
- ③上顎左3 フルベニアクラウン形成
- ④上顎左6 フルベニアクラウン形成
- ⑤下顎右6 欠損、下顎右5、7固定制ブリッジ形成



近年、オールセラミクス材料の発展に伴い、最終修復物の素材が様々に変化し、その選択肢が飛躍的に増加している。長期にわたり、良好な治療結果を得るためには、その歯の状況に適した支台歯形成を行う必要があることは論を待たない。新しい素材が開発されてはいるものの、支台歯形成に対する考え方、術式について、表現形は変化しても、大筋に変化は見られない。別の観点から考慮すると、拡大鏡が日常臨床で一般的に使われ始めて久しく、このことにより、視覚的な情報量も増え、より基本に忠実で確実な支台歯形成が可能になったと言える。

そこで、今回、もう一度原点に戻り支台歯形成の基本について再考し、この支台歯形成の実習を通して、陶材焼付け冠、ラミネートベニア、オールセラミクスクラウンについての、それぞれの支台歯形成の特徴を再認識し、それらを紹介したいと思う。

参加された先生方が支台歯形成について、明日からの臨床に役立てて頂ければ幸いである。

■参加お申し込み方法

お申し込みは、下記参加お申し込み欄にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。必要欄に記入された申し込み用紙が届きましたら、弊社より振込用紙を送付させていただきますので、受講料を下記口座にお振込み下さい。ご入金の確認をもって正式受付とさせていただきます。なお、振り込み手数料はご負担いただけますようお願いいたします。領収書は振込用紙の控えをもって代えさせていただきます。

講演会前1ヶ月(平成23年5月19日)を過ぎたご解約については、受講料の返金を致しかねますのでご了承ください。

FAX : 078-303-2151

■参加お申し込み欄

参加者ご氏名

	いずれかにチェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 歯科技士 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士 <input type="checkbox"/> その他
--	--

歯科医院名

--

ご連絡先

TEL:	FAX:
------	------

住所:

	日歯3 茂野先生
--	-------------

E-mail:

神戸空港

空港から5分!

MOKUDA

三宮

新神戸

新幹線から10分!

2011年 6月19日(日) 9時~17時

■会場：モクダ歯科研修センター
神戸市中央区港島南町4丁目7-5

■定員：14名(定員になり次第、締め切りとなります)

■受講料：60,000円
(教材・パーキット込、模型代込、昼食代込)

■持参物：臨床で使用されているルーペ
※ルーペの貸出も行います。
ルーペ未経験の先生方も弊社でデモ器をご用意いたしますので、お気軽にご参加下さい。

■お申込み・お問合せ：株式会社 茂久田商会
(tel) 078-303-8241 担当：岡本

「売るためでなく、つくりだすため」

株式会社 茂久田商会 〒650-0047 神戸市中央区港島南町4丁目7番5号
TEL (078) 303-8241 www.mokuda.co.jp